

抄 録

松川浦におけるホシガレイ天然魚の分布、食性および成長

和田敏裕・神山享一・島村信也・松本育夫・水野拓治・根本芳春

Habitat Utilization, Feeding, and Growth of Wild Spotted Halibut *Verasper variegatus*
in a Shallow Brackish Lagoon: Matsukawa-ura, Northeastern Japan

Toshihiro WADA, Kyoichi KAMIYAMA, Shinya SHIMAMURA, Ikuo MATSUMOTO,
Takuji MIZUNO, Yoshiharu NEMOTO

Fisheries Science 77 (5), 785-793 (2011)

汽水性の潟湖である松川浦において 1983～2008 年に主にビームトロールによりホシガレイ天然魚 (0 歳魚 25 個体, 全長 6.0-18.0 cm、1 歳魚以上 71 個体, 全長 13.8-43.0 cm) を採捕した。ホシガレイの分布量は少ないが、分布様式はイシガレイやマコガレイと類似し、分布中心は浦中央部であった。餌料・水温環境が良好となる 6 月以降、0 歳魚は高い成長を示した。主要な餌生物は、アミ類、エビ類、ヤドカリ類からカニ類 (主に *Hemigrapsus* spp.) に移行した。以上の結果は、松川浦がホシガレイ稚魚の重要な成育場となるだけでなく、幼魚～成魚の索餌場になり得ることを示した。